

ようこそ! 公民館へ

～佐伯区内公民館～

地域のみなさんの学習活動を応援する最も身近な施設「公民館」でまちづくりに関する活動をしているグループをご紹介します。今号は、佐伯区内公民館で活動しているみなさんです。

1 まちづくりピープルパレット 五日市公民館

平成16年、佐伯区がまちづくり人材育成事業として公募、これに応じて区民10数人が集まったのが活動のきっかけです。当初、「何をするのか、まちづくりとは」等々活動の方向を話し合っていく中で、市や地元の話題に比べて区についてはあまり気に留めてないことに気付き、「区そのものや地元のことを知らないければ何も始まらない、楽しくなければ長続きしない」とばかり、最初に佐伯区を知る活動を推進することとなりました。それも、一般的情報だけでなく、埋もれている情報やほんのささいな情報を知恵と行動で掘り起こし、佐伯区の良さをアピールすることが当面の目的となっていきました。すなわち「ほんのささいな事柄」がトリア。あれから10年、グループの大テーマは今も続いています。区の地域資源を調査・研究・検証、トリアや世間遺産にとりまとめ、まちづくりや区民活動に提供することが基本姿勢になっています。

これまで『佐伯区のトリア』等計4冊の冊子を制作、資料配布や講習会・町並歩こう会等を開催。現在、佐伯区観光の目玉の一つである広島市植物公園をアピールしようと『広島市植物公園のトリア(仮題)』を制作中です。興味ある方の自由な参加を求めます。定例活動日は、毎月第2土曜日午前9時～正午です。



2 湯来ふるさとプロジェクト 湯来南公民館

湯来ふるさとプロジェクトは、湯来地域が湯来らしく、よりキラッと輝く地域であるために、

「桜の森・狐原山(きつねばらやま)」の整備や手づくりこんにやくに関する活動などを行っています。狐原山は、10年前に広島市との合併を記念して、桜の苗木を植樹した、湯来体育館の向い側にある小さな丘です。山頂までの散策道を整備していますので、どうぞ気軽にあがってみてください。

湯来のこんにやくは、生芋を使って手づくりする、色白のべっぴんこんにやくとして知られています。あく抜き不要で、そのまま生でいただけるところが自慢です。11月中旬に開催される「水内ふるさとまつり」で、大釜を使って100キロ級の大こんにやくを作ります。巨大な釜とこんにやくに感動してください。そして、興味のある人は一緒にチャレンジしましょう。

定例会は毎月第2日曜日の午後7時から。活動の様子は、ふるさと新聞とブログで紹介していますので、「湯来」が気になる人は、ぜひご覧ください。

<http://yukipuroblog.blog.fc2.com>



3 やはた昔遊びの会 八幡公民館

昔遊びと言われるものは、数多くの種類があり、室内で、屋外で、一人で、集団でと、場所や人数により、選択して遊ぶことができます。ルールもその時の集団の構成により、柔軟に変更しながら楽しむことができていました。近年では、環境の変化などにより、遊び場がなくなったりして、かつて盛況を極めた遊びも「伝承遊び」とか「昔遊び」と言われるようになってきました。そして、人々の記憶の中からも消えていきつつあります。

私たちは、八幡公民館で、この遊びの楽しさ、面白さを知ってほしいとの思いで、遊びを収集し、資料として残すこと、そして、子どもたちに伝えていく活動をしています。

幼稚園や小学校、各地のイベントにおいて、遊びを提供しています。風車や、紙ゴマ、ぶんぶんゴマなど作ってすぐに遊べるもの、また、竹馬、あやとり、おじゃみ(お手玉)、ゴム飛びなど道具を準備しておいて興味を持った子どもたちに教えていくもの、またまた、水鉄砲など自由に遊べるものと、季節や場所により色々です。ご要望があれば、駆け付けます。

また、私たちの冊子にはまだ掲載されていない遊びも追加したいと思っていますので、

このような活動に参加して下さる仲間を募集しています。定例活動日は、毎月第1水曜日午後1時半～3時半です。



4 海老塩浜プロジェクト 楽々園公民館

楽々園という「遊園地」を思い起こされる方が多くおられますが、江戸時代から明治時代まで約250年間、塩田が広がっていました。その楽々園・海老園について、60歳を超えた男性約10人で、明治時代まで広がっていた塩田「海老塩浜」について研究し、その歴史を後世に伝えていく取り組みを行っています。月に2回集まってワイワイ・ガヤガヤ自分たちの地域の歴史について語ったり、暮らしの情報や各自の趣味までいろんな話を話したりして、まさに日日は好日のごとく時を楽しんでいます。

また、主催事業(子どもを対象にした海老塩浜の史跡散策・塩づくりの体験会等)や出前講座(小学校への歴史講座・地域のイベントへの参加等)のリハーサルや道具の準備など一人一役を原則に、ああでもない、こうでもない話し合いながら、今ベストのものを造り出しています。

時には、歴史資料の収集や塩田が行われていた地域の視察などを行って塩浜の歴史について学習し、温故知新の見聞を広めています。

海老塩浜の歴史を調べていると、まだまだ謎があって、調べるうちに新しいことが分かってくと面白いです。歴史はまちの誇りです。あせらず、急がず、のんびりとまちの歴史を紐解きながら地域の多くの皆さんに届けて行きたいと思っています。興味のある方は、是非一緒に活動してみませんか。定例活動日は毎月第1・3木曜日の午後です。



グループへのお問合せについては、各公民館へお願いします。

- ① 五日市公民館 ☎ 082-922-8333
- ② 湯来南公民館 ☎ 0829-86-0607
- ③ 八幡公民館 ☎ 082-928-0207
- ④ 楽々園公民館 ☎ 082-921-1404

らしくレポート

「想い」をカタチに!まちづくり学校

レポーター まちづくり学校 講師 企画プランナー 佐藤 和博

まちづくり学校2年目、「ファシリテーター&プランナー養成講座(全6回)」の前半は、仲間の意見をまとめ会議を活性化させる調整役「ファシリテーター」について学びました。意見を発言しにくい雰囲気をどう「温める」か。さまざまな意見だけでなく、正反対の意見をどう調整するか、ファシリテーターの役割はとても重要です。意見カードや、ホワイトボード等会議道具の上手な使い方から、調整役として「ことばの使い方」まで…共同作業する上で大切な調整能力を学ぶうちに、内気で意見を言えなかった人や、共同作業に慣れていなかった人も、いつしか明るい笑顔で仲間の輪に入れるようになりました。

後半の「プランナー養成講座」では、まちづくりイベントの実例を見ながら、企画するコツや、推進していく手法、さらにイベント事故の実例を知り、安全なイベント運営を学びました。何よりも「まちの宝物」を知り、磨き、活用することの大切さと、イベント企画の「目的」を途中で見失わないようにすることの大切さを確かめました。



▲「相手の話を聞く」ワークショップの様子

「ファシリテーター&プランナー養成講座」で学んだ受講生の皆さんは、いつしか連絡先を教えあうほど仲良くなり「何か実際に企画してみたい」という気持ちが高まってきました。そこから受講生の皆さんが集まって、まちづくり学校のメンバーとして、まちづくりに役立つ企画を作り実現させようという積極的な活動へと進化していったのです。そして、イベントだけではなく印刷物やネットメディア等も視野に入れ、さまざまな「表現方法」を学び実現させる「まちづくりに役立つ企画」作りがスタートしました。

この「らしくレポート」ではまちづくり学校のメンバーが実現させてきたさまざまな企画を11月号、3月号にてシリーズでご紹介させていただきま

すので、お楽しみに!

まちづくり学校は、広島市まちづくり市民交流プラザ主催事業として、2010(平成22)年から、まちづくりなどの市民活動に取り組んでいる方や関心のある方を対象に開講しました。この事業は、まちづくり活動をすすめていくうえで必要な知識や技術を学習し、体験することでまちづくりを推進する人材育成を目的とするもので、初年度は、現場力養成講座や企画・評価講座を実施し、2年目からは、コミュニケーション力アップと地域ブランド活用を目的として、「ファシリテーター&プランナー養成講座」を実施しました。



▲話し合い後の発表の様子



▲イベント企画の講義の様子

らしくコラム Rashikku column

「自然と共生するとは」～ヤノマミ族の知恵に学ぶこと

『アマゾンの原住民ヤノマミ族は、毎日、雨が降るように祈っているという。雨が地球の汚れを洗い流してくれるようにと願いながら…』(『縄文の生活誌』、岡本道雄、講談社、2000年)というフレーズに触れて、私の自然観、災害観は大きく変わりました。

あらためて言うまでもなく、昨年は広島でも大雨による土砂災害で甚大な被害を受け、たくさんの犠牲者を出しました。それは、二度と起きてはならないくらいで悲しい出来事でした。しかし、これほど高度で豊かな文明を享受するまでに育んでくれた地球の多様な自然現象について、ただ「うとうしい」と思うだけでは、何も解決しません。

思えば、私たちの多くは、雨の朝には、ちょっと暗い顔になって空を見上げながら「嫌だね」と口にします。仕事やスポーツの最中に突然の雨に襲われると「困った」と軒下や木陰に立ちすくみます。それは、現代社会における衣服着用などの風俗によって、雨に濡れることを嫌悪し、時には風邪などの身体的な悪影響を恐れるようになったからです。ヤノマミ族から見れば、とても軟弱に思えるのではないのでしょうか。

ところで昨今、わが国ばかりではなく、世界中で頻繁に発生するようになった大災害は、人類全体の平安な暮らしを根底から脅かしています。そして、「防災」とは、「人間の命」と同価値であると認識しなければならないような厳しい時代に突入したと言っても過言ではありません。『防災の主流化』と『人間の安全保障』は、どこの国においても喫緊の課題です。

ご承知のようにわが国では、阪神・淡路大震災(1995.1.17)以降、「減災」と

いう言葉が使われるようになりました。言い換えれば、大自然の営みをありのままに受け入れ、私たちの生活文化や都市開発のあり方を根本から見直し、自然現象と闘うのではなく、「共生」しながら生きることの大切さと必要性に気づいたのです。沖積平野の豊かな恵みを享受しながら、一方で、それをかたち作ってくれた河川の氾濫を「疎ましい」と全否定することはできません。

これからの人類の「命の営み」の原点として、もう一度、母なる地球への感謝と敬意が強求められているのではないのでしょうか。農耕にしても、温泉にしても、都市開発にしても、自然を利用させていただいているのだという謙遜さを忘れず、もし災害が起こったときには、一人でも多くの命を救うための備えを日ごろから着実に推進しておかなければなりません。

ヤノマミ族に教えられた自然現象に感謝する姿勢こそ、近代社会の「忘れ物」のひとつです。それは、「災害の世紀」とも言われる21世紀の私たちの生きざまを指し示してくれているように思います。



Profile
広島経済大学 経済学部 メディアビジネス学科
教授・メディアビジネス学科主任
松井 一洋 教授
■専門領域/企業広報論、災害情報論
メディアの目まぐるしい発達と社会環境の激変のなかで、「企業と社会のかかわり」は大きな変容を遂げようとしています。また、大災害が多発する現代においては、メディアの役割はますます重要で、基本的にはメディア論的視点から、21世紀の社会と経済のあり方をデザインしていきたいと思っています。

情報の森



生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

会場 合人社ウェンディひと・まちプラザ (まちづくり市民交流プラザ)

申込方法 (1) 電話、ファクス、来所により、①希望講座名または大学名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号、ファクス番号)をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送(はがき等)による受付は行っていません。(2) 受付時間:月～金(祝日を除く)午前8時半から午後5時15分まで。来所の場合は午前9時半から。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。(3) 申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係
〒730-0036 中区袋町6番36号
☎082-541-5335 ☎082-541-5611

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、市民の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

県立広島大学との連携講座

「小早川隆景の生涯」

毛利元就の三男として生まれた小早川隆景は、毛利家の戦国大名化、群雄割拠から天下統一へと激動の時代を生き抜き、慶長2年(1597)65歳で亡くなりま

[シティカレッジ]

大学	広島国際学院大学	広島文教女子大学	比治山大学	広島工業大学	広島経済大学	広島文化学園大学	広島大学
講座名	地域活性化の情報デザイン	日本と中国の文学—異分野との接点—	古典に歴史を読むⅡ	災害を診る	知っているようで知らないアメリカのこと	健康福祉の現在	神になった? 東アジアの英雄達
日時	9/5・9/12・9/19・9/26 土曜(全4回) 13:30~15:00	9/12・9/19・9/26・10/3 土曜(全4回) 10:00~11:30	10/3・10/10・10/17・10/24 土曜(全4回) 14:00~15:30	10/8・10/15・10/22・10/29 木曜(全4回) 18:30~20:00	10/27・11/10・11/17・11/24 火曜(全4回) 18:00~19:30	10/31・11/7・11/14 土曜(全3回) 13:30~16:40	11/7・11/14・11/21 土曜(全3回) 13:30~16:45
対象定員	高校生・大学生・社会人 50人	社会人 60人	高校生・大学生・社会人 100人	高校生・大学生・社会人 50人	社会人 60人	高校生・大学生・社会人 30人	高校生・大学生・社会人 60人
受講料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料
申込開始日	8月3日	8月3日	9月1日	9月1日	9月1日	10月1日	10月1日

した。毛利家にとっても豊臣政権にとっても、大きな存在感を持っていた隆景の生涯を振り返ります。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ (まちづくり市民交流プラザ) 北棟5階研修室AB

定員 100人(定員を超える場合は抽選)

参加費 3,000円

対象 広島市内に在住かつ通勤・通学の方

申込方法 8月1日(土)から申込受付開始。申込開始日以前は受付できません。はがき(1人1枚)に①講座名②住所③氏名(ふりがな)④電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。

[宛先] (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

「リカレント講座(県立広島大)」係

〒730-0036 中区袋町6番36号

申込締切 9月1日(火)【必着】

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335

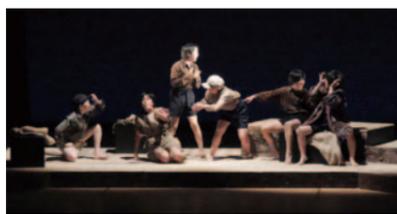
イベント

ヒロシマの心を世界に2015

次世代を担う青少年による平和のメッセージの発信を中心とした平和文化イベントを開催し、被爆の記憶の風化を防ぐと

[リカレント]

回	1	2	3
日程	10月6日(火)18:00~20:00	10月13日(火)18:00~20:00	10月20日(火)18:00~20:00
テーマ	隆景の小早川家相続	隆景と元就・隆元・輝元	隆景の教養と後代の評価
講師	秋山 伸隆(県立広島大学教授)	秋山 伸隆(県立広島大学教授)	樹下 文隆(県立広島大学教授)
回	4	5	6
日程	10月27日(火)18:00~20:00	11月10日(火)18:00~20:00	11月17日(火)18:00~20:00
テーマ	隆景と厳島神社	隆景の家臣団	豊臣政権下の隆景
講師	松井 輝昭(県立広島大学名誉教授)	秋山 伸隆(県立広島大学教授)	光成 準治(錦華女子短期大学非常勤講師)



▲舟入高校演劇の様子

ともに、世界恒久平和の実現を願うヒロシマの心を訴えます。

内容 広島市立舟入高等学校演劇部による演劇(「広島戦災児育成所『童心寺』物語」)、ひろしま子ども平和の集い、青少年国際平和未来会議ヒロシマ2015、お茶席、折り鶴教室、絵手紙ピースメッセージ、広島市立基町高等学校創造表現コース 平和の鉛筆画展など

日時 8月6日(木)午前9時~午後5時

場所 広島国際会議場(広島市中区中島町1番5号平和記念公園内)

入場料 無料

問合せ 広島市市民局市民活動推進課
☎082-504-2103

広島ジュニアマリンバアンサンブルコンサートVol.25

小学生から高校生まで約25人の子どもたちが「世界中の平和を願って」精一杯演奏します。クラシックや映画音楽、和太鼓やダンスを取り入れた明るく元気な曲など、小さなお子さまから高齢者の方まで

皆さまが見て、聴いて楽しんでもらえるプログラムです。ヴァイオリニストとの共演や約30人による大人のマリンバオーケストラもお楽しみください。

日時 8月12日(水)午後6時開演(午後5時半開場)

場所 JMSアステールプラザ 大ホール(広島市中区加古町4番17号)

入場料 前売1,000円/当日1,200円(全席自由)

問合せ ☎082-271-1477(浅田)

URL <http://marimba.hiroshima.jp/>



▲広島ジュニアマリンバアンサンブルの皆さん

コジマ・ムジカ・コレギア第25回定期演奏会

優秀な青少年ソリストを抜擢しての協奏曲演奏会です。小学3年から大学院生まで11人が、ピアノ、マリンバ、チェロ、ヴァイオリンで、オーケストラと共演。ラフマニノフ他の名曲をお届けします。

日時 8月29日(土)午後3時開演(午後2時開場)

場所 JMSアステールプラザ 大ホール(広島市中区加古町4番17号)

入場料 一般前売2,500円・当日2,800円/学生前売1,500円・当日1,700円/親子ペア前売3,500円・当日3,800円/指定席前売3,500円・当日3,800円

問合せ ☎080-1944-2388(小島)

URL <http://kojima-mc.jimdo.com/>

第21回 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催! “スポーツの秋、みんな広域公園に集まれ~!”

毎年、約6万人の市民が参加してスポーツを楽しむ一大イベント!伝承あそびや20種目以上体験できるニュースポーツコーナー、自分の体力年齢がわかる新体力テスト、家族で参加できるウォークラリーやリレー、3歳から参加



▲100mタイムトライアルの様子

できる50mかけっこもあり。ライブやグルメ、さらに豪華景品の当たる抽選も!参加無料!!家族や友達とスポーツを通して元気よく遊ぼう!詳細は、広島市スポーツ協会HPをご覧ください。

日時 10月11日(日)午前8時半~午後5時

場所 エディオンスタジアム広島ほか

問合せ 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会(公益財団法人広島市スポーツ協会内)

☎082-243-0579

URL

<http://www.sports-or.city.hiroshima.jp>

第7回ヘアー&ふれあいファッションショー

高齢者・障害のある方、長期療養中の方をモデルとしてウエディングドレスや打掛花嫁・振袖などの衣装を身につけたルビューティーファッションショーを行います。美容師有志がボランティアで着付け・ヘアー・メイクを担当します。美しく大変身されたモデルさんと“心ときめくすてきな笑顔”“おしゃれの効用”を共有できるファッションショーです。

日時 11月23日(月・祝)午後1時半開演

場所 広島市社会福祉センター 2階ホール(広島市中区千田町1-9-43)

入場料 500円

問合せ 広島市ボランティア情報センター
☎082-544-3399

ファッションセラピーの会ヒロシマ(ビューティーイトー内)

☎082-293-1471



▲ファッションショーの様子

第8回砂持加勢まつり

幕末、放っておくと船の通行の障害になったり洪水を起こす川底のそこ砂をさらって運ぶ町民を応援するため、各町が山車を練り出し、囃し立て、お祭り騒ぎをしました。これが「砂持加勢」で、広島の人と人の関わりの中で生まれた水の都広島らしい、町衆のお祭りです。「砂持加勢まつり」は、「砂持加勢」を再現し、広島らしい手づくりの祭りを目指します。

内容 ステージ(太鼓演奏、砂持加勢紙芝居、踊り、山車披露、大綱引き、砂持加勢音頭など)、子どもコーナー、水の都コーナー(カヌー体験[小学3年生以上対象])、バザーコーナー

日時 10月4日(日)午前10時半~午後3時(雨天決行・荒天中止)

場所 中央公園西側河岸緑地(基町ポプラ通り)

入場料 無料(バザーコーナーは有料)

申込 不要。ただし、山車・仮装パレードに参加希望の方は、8月31日(月)までに下記問合せ先までお申し込みください。

主催 第八回砂持加勢実行委員会

問合せ 広島市中央公民館
☎082-221-5943

Psフェスタ2015

「文化なくして平和なし」を合言葉にした平和と文化のステージイベントです。音楽やダンスパフォーマンスを通して、平和への思いを発信します。

日時 11月15日(日)午後1時~5時

場所 旧日本銀行広島支店(中区袋町5番21号)

入場料 無料

共催 Psフェスタ2015実行委員会

問合せ 広島市青少年センター
☎082-228-0447 ☎082-228-7074



三滝少年自然の家からのお知らせ

①三滝少年自然の家オープンデー

体育館でのトランポリン体験や館内でのクラフト体験など宿泊利用者が行う活動を体験したり、施設内を見学したりできます。

日時 9月27日(日)午前10時～午後3時

②わくわくランドinみたき

年長児が保護者から離れ、オリエンテーリングなどの活動を通して三滝の自然を体感し、動植物などの自然に親しみます。

日時 9月19日(土)～20日(日)

定員 32人

対象 年長児(5～6歳)

※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

申込方法 事業名、名前とふりがな、性別、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、保護者名、幼稚園名・保育園名(通園している場合)を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名記入・人数分)を同封して下記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間

8月1日(土)～8月15日(土)【必着】

③第2回三滝自然ファミリーランド

三滝の魅力ある自然を活かした野外での遊びや自然観察などを行いながら家族で自然に親しみ、個々の家族の絆を深めるとともに他の参加家族との交流を図ります。

内容 野外炊飯、キャンプファイアなど

日時 10月24日(土)～25日(日)

定員 16家族

対象 年長以上の子どもとその保護者
※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

申込方法 事業名、郵便番号、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、子どもは年長か学年を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名記入)を同封して下記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間

9月1日(火)～15日(火)【必着】

※①②③共通項目

場所 広島市三滝少年自然の家

申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20

☎082-238-6301 ☎082-238-6302

アトピックチャイルドキャンプ

アレルギー性皮膚疾患のある幼児～中学生とその保護者を対象としたリフレッシュキャンプです。海水プールカヌー体験や医師による講演、保護者交流会などを行います。

日時 9月26日(土)午後2時～27日(日)午後2時

内容 海水プールカヌー体験、医師講演会・交流会(保護者)、クラフト・ナイトプログラム(子ども)、海浜遊び、海カヌー体験

定員 60人(申込多数の場合は抽選)

対象 アレルギー性皮膚疾患のある幼児～中学生とその保護者

参加費 大人1人3,200円、子ども1人2,400円

申込方法 事業名、参加者全員の名前(ふりがな)、住所、性別、年齢(児童生徒は学年も)、電話番号を記入し、92円切手を貼った返信用封筒を同封して下記申込先まで郵送してください。

申込受付期間

8月26日(水)【必着】

場所 広島市似島臨海少年自然の家

申込・問合せ 広島市似島臨海少年自然の家
〒734-0017 広島市南区似島町字東大谷182番地

☎082-259-2766 ☎082-259-2767

広島市高齢者作品展「達人たちの夢2015」

高齢者の方の日ごろの学習成果を発表します。日本画・洋画・書道・写真・工芸・手芸の作品展(期間中)、シルバリアンサンプルコンサート(12日)、まちづくりボランティア人材バンク発表会(13日)など

日時 9月12日(土)～20日(日)午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)4階ギャラリーほか

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335



▲作品展(ギャラリー)の様子

お知らせ

平成27年国勢調査にご協力ください

平成27年(2015年)10月1日を調査期日として、平成27年国勢調査を実施します。この調査は、最新の人口や世帯の実態を明らかにすることを目的に、日本国内に住んでいるすべての人と世帯を対象に、5年ごとに行っています。

今回の調査では、これまでの紙の調査票だけでなく、パソコンやスマートフォンを使ってインターネットによる回答ができるようになり、より便利で簡単になります。まずは、9月上旬から、調査員が各世帯を訪問し、「インターネット回答の利用案内」を配布します。その後、9月下旬から、インターネットによる回答のなかった世帯にのみ紙の調査票を配布します。

かたり調査にご注意ください。国勢調査の調査員は調査員証を携帯しています。国勢調査へのご協力をお願いします。

問合せ 企画調整部企画調整課(統計係)

☎082-504-2012

各区区政調整課

中区 ☎082-504-2543

東区 ☎082-568-7703

南区 ☎082-250-8934

西区 ☎082-532-0925

安佐南区 ☎082-831-4927

安佐北区 ☎082-819-3962

安芸区 ☎082-821-4903

佐伯区 ☎082-943-9703

URL

<http://kokusei2015.stat.go.jp/index.htm>

広島市公民館被爆70周年事業「歌でつなぐ平和への想い」

広島市内の全71公民館では、日ごろ公民館で活動する学習グループや地域団体、新たに公募した参加者などが世代を超えて集い、「ひろしま平和の歌」「青い空は」など平和をテーマにした全7曲をともに歌う様子を収録し、それらをリレー形式でつなげてDVDを制作しました。

DVDは、各公民館で視聴できるほか、当財団ひと・まちネットワーク部ホームページやYou Tubeでは動画をご覧いただけます。

広島市民の平和への願いがこもった歌をお聴きください。

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335

URL

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

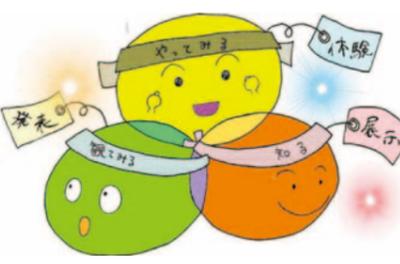


プラザ主催事業のご案内

年に一度の“まちづくりの祭典”「まちづくり市民交流フェスタ」

市民活動や生涯学習活動などに取り組んでいる団体・グループやまちづくりボランティア人材バンクの登録者が、日頃の活動成果の発表や活動の紹介、情報発信などを行います。展示やステージ発表のほか、バザー、映画上映、体験コーナーなど大人から子どもまで楽しめる盛りだくさんの内容でみなさんのご来場をおまちしております。

日時 11月28日(土)午前10時半～午後5時及び29日(日)午前10時半～午後4時(予定)



▲マスコットキャラクター「まちづくりりん」

※開催時間は変更になることがあります。詳細は当プラザホームページまたは、配布のチラシでご確認ください。

楽し人(タノシビト)のためのあそびCafe

毎月第3土曜日に気軽にお茶をのみながら相談員のみなさんによる余暇を楽しむための話と余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けることができます。

日時 8月15日(土)、9月19日(土)、10月17日(土)、11月21日(土)

いずれも午後2時～3時半

※受付開始は午後1時半～

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)南棟1階ロビー

相談員 広島県余暇プランナー協会会員

各種パソコン講座

パソコン基礎、ワード、エクセル、デジカメ写真の活用など(全7講座)

申込方法 往復はがきまたはファクスで講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスでお申込みの方はファクス番号)を記入のうえ申込期間内に合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)へお申込みください。①～④、⑦の講座は、託児があります。託児(1歳半以上の未就学児)を希望の場合は子どもの年齢を記入ください。

[パソコン講座]

講座名	① 楽しいパソコン基礎講座	② デジカメ写真の活用講座	③ 暮らしに活かすワードの講座	④ 暮らしに活かすエクセル講座
日時	9月10日～12月17日 隔週木曜(全8回) 10:00～12:00	9月10日～12月17日 隔週木曜(全8回) 13:30～15:30	9月11日～12月18日 隔週金曜(全8回) 10:00～12:00	9月11日～12月18日 隔週金曜(全8回) 13:30～15:30
対象	初めてパソコンに触れる方、パソコン初心者の方	文字入力・パソコンの基本操作ができる方	文字入力ができ、クリップアート等の挿入ができる方	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	8,500円(テキスト代込み)	8,500円(テキスト代込み)	8,500円(テキスト代込み)	8,500円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～8月22日(必着)	7月15日～8月22日(必着)	7月15日～8月22日(必着)	7月15日～8月22日(必着)
講座名	⑤ エクセル2013基礎講座	⑥ EXCEL応用 マクロ(VBA)活用でスキルアップ!	⑦ GIMPを使った写真の面白活用	
日時	10月8日～11月26日 木曜(全8回) 19:00～21:00	10月9日～11月13日 金曜(全6回) 19:00～21:00	11月1日～11月22日 日曜(全4回) 13:30～15:30	
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方	エクセルの基礎を理解できている方	パソコンの基本操作とマウス操作のできる方	
受講料	10,160円(テキスト代込み)	6,500円(テキスト代込み)	4,500円(テキスト代込み)	
受付期間	8月15日～9月28日(必着)	8月15日～9月28日(必着)	9月15日～10月20日(必着)	





フリースペースをご利用ください

市民の交流とまちづくりへの参画を進めるために、当プラザの南棟2・3階にはフリースペースを設けています。フリースペースは、予約なしで、生涯学習やボランティア・市民活動のグループミーティングや作業などに利用できます。

設置してある机はキャスター付なので、人数に合わせて自由自在に組み合わせることができます。会議録などをその場で編集できるパソコンや、ホワイトボード面に書いた内容がコピーできる電子コピーボードなどもご利用いただけます。

3階の一角は作業室になっており、フルカラー印刷機、2色同時印刷機、軽印刷機、コピー機、ポスタープリンター（単色印刷）、裁断機、紙折機などの機器を備えています。生涯学習・ボランティア・市民活動の資料、冊子づくりなどにご利用ください。（印刷機等のご利用には実費が必要です。）

2階には、グループ（団体活動）の席のほかに個人学習の席があります。この度新たに間仕切りを設置し、グループ（団体活動）・個人学習ともに利用環境が向上しました。

フリースペースをご利用の際には3階受付で手続きが必要です。営利・宗教・政治に関する活動などではご利用いただけません。詳しくは当プラザまでお問い合わせください。



▲グループ（団体活動）の席



▲個人学習の席

施設の呼称が変わりました



広島市が命名権契約を締結したことに伴い、平成27年6月1日より広島市まちづくり市民交流プラザの呼称が「合人社ウエンディひと・まちプラザ」と変更になりました。略称は「合人社ひと・まちプラザ」

です。新しくなった呼称とともに今後とも当プラザをよろしくお願いたします。

「水都MAP」を配布しています

「水の都ひろしま」の川と海を、サイクリング&ウォーキングで楽しむマップが完成しました。主催事業「まちづくり学校」の受講生や講師、市民ボランティアメンバーが1年をかけて取材・撮影し、手作りで作成したものです。

当プラザほか広島市内公民館などで無料配布しておりますので、ぜひお手にとってご覧ください。



募集しています!

「らしく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「11月下旬発行予定」です。12月以降の情報をお待ちしています。下記の合人社ウエンディひと・まちプラザまでお送りください。〔9月末日必着〕

合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

- 開館時間
午前9時30分～午後10時
 - ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
 - 休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日
 - ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
※メールマガジンの登録もできます。
 - 交通アクセス
市内電車：「袋町」電停から徒歩約3分
バス：「袋町」バス停（広島電鉄・広島バス）から徒歩約3分
アストラムライン：「本通駅」から徒歩約6分
 - E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp
- 〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL：082（545）3911（代表）
TEL：082（545）3913（施設予約受付専用）
FAX：082（545）3838



※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす利用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場（有料）をご利用ください。